



第1号様式(第8条関係)

補助金等交付申請書

令和6年12月18日

(宛先)

戸田市長

申請者 石上 明子

住所又は所在地 XXXXXXXXXX

氏名又は団体名 にじいろばとん
及び代表者氏名 石上 明子



戸田市補助金等交付規則の規定により、次のとおり申請します。

補 助 年 度	令和6年度	補助金等の名称	戸田市共創のまちづくり補助金
補助事業の目的及び内容	子育て世帯の経済的負担軽減のための制服リユース事業		
補 助 事 業 等 の 効 果	子育てを支援し支え合いの輪を広げる		
補助事業等の対象事業費	58,018 円		
補 助 金 額	50,000 円		
補助事業等の着手年月日 及び完了年月日(予定)	着手 完了	交付決定日 2025年 2月 28日	
添 付 書 類	1 戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙 2 2024年度の事業計画書・収支予算書 3 2023年度の事業報告書・収支報告書 4 見積書 5 6		

R6年12月18日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙（SDGs 応援事業補助）

(宛先)

戸田市長

団体名 にじいろばとん

代表者職・氏名 石上 明子

所在地

事業名	子育て世帯の経済的負担軽減のための制服リユース事業		
SDGs の 該当ゴール	SDG s 1「貧困をなくそう」 SDG s 13「気候変動に具体的な対策を」 SDG s 17「パートナーシップで目標を達成しよう」		
確定前交付の希望	☒ 希望する	☒ 希望しない	
連絡担当者	氏名		
	住所		
	電話		
	Fax		
	E-mail		
ホームページ	http://nijiirobaton-2022.amebaownd.com/		
設立年月日	2023 年 2 月 1 日 設立		
会員数	3 人		
年会費	0 円 / 1 年間		
団体の目的	娘の中学入学の際に、近所の方から制服を譲っていただきました。大切な物を譲っていただくというお気持ちが大変嬉しく、また経済的にも負担が軽くなり、娘が卒業をしたら同じようにその気持ちを繋いでいこうと思いました。そこで、仲間を集めて、私と同じように子育てに奮闘しているご家庭の助けになればと制服リユース事業の設立をいたしました。 子育て世代の経済的軽減や、戸田市で生活をする子育て世代が先輩世代から支えていただく、そして次は下の世代を自分たちが支えて		

	いくという支え合いや助け合いの輪を私たちにじいろばとんを通して広げていくことを目的として活動してまいります。
主な活動実績	・制服回収のためにチラシを7月と12月に市内公共施設に22箇所チラシを配架。 ・団体の公式SNS（インスタグラム、LINE）を開設、投稿。 ・広報戸田市に令和6年2月～4月まで有料広告を掲載。 ・ヨークマート下戸田店にチラシの掲示。 ・ララガーデン川口での回収会の際にのぼり旗の掲出。 毎月2回、回収会のチラシも掲示。 ・戸田市ボランティア・市民活動支援センター、NPO 法人ワーカーズコープ戸田ぽけっと、喜沢会館、あいパル多目的室での回収の会の他、ララガーデン川口にご協力をいただき、合計19回開催いたしました。
これまでの補助金等の援助状況	・2023年度、戸田市共創のまちづくり補助金 ￥50,000 ・2023年度、ワーカーズコープ戸田事業所より助成金 ￥470,000
団体PRなど	にじいろばとんは制服のリユース事業が戸田市に広まる事によって、子育て世帯の経済的負担軽減になればと思い、2023年に活動の構想からスタートいたしました。 2024年、戸田市共創のまちづくり補助金やワーカーズコープ戸田事業所様のお力添えをいただきながら、手探りで活動を致しました。回収、譲渡共に当初の目標を上回る事ができました。また、地域の皆様の協力もあり、制服回収協力店舗も予想以上に増やせる形となりました。 譲渡させていただいた方からも「よい活動をありがとうございます」等、あたたかい声をいただきました。制服にかかるお金を抑える事が出来た分で、自転車を買ってあげるという会話をしている親子さんもいて、事業の目的の実感をする事もありました。 今後も活動を通じ、地域の皆様のお役に立てたらと思っています。

《事業企画書》

1 事業の目的・必要性・課題

SDG s の該当ゴール：SDG s 1「貧困をなくそう」

SDG s 13「気候変動に具体的な対策を」

SDG s 17「パートナーシップで目標を達成しよう」

SDG s 1「貧困をなくそう」

制服リユース事業を広め定着することにより、子育て世帯の経済的負担に貢献したいと思っています。ひとり親の方や非課税世帯の方などには、無償で提供する事とします。その為に周知に力を入れ、地域定着を目指し、経済的に余裕のない方たちを支援している方や団体の方からも、「にじいろばとんがあるよ」と言っていただけるようになればと思います。

SDG s 13「気候変動に具体的な対策を」

制服を捨てずに回す事が当たり前になることで、少しでもゴミの削減、二酸化炭素(CO2)排出の削減につなげます。

SDG s 17「パートナーシップで目標を達成しよう」

戸田市でリユース制服を着るということが当たり前になり、一人一人の意識が変わり、先輩世代から支えていただく、そして次は下の世代を自分たちが支えていくという支え合いや助け合いの輪を私たちににじいろばとんを通して広げていくことを目的として活動してまいります。

2 事業の具体的内容

1に記載した課題を解決、達成の為に下記の事を行います。

12月～1月

- ・制服回収・団体活動の周知のためにチラシを市内公共施設22箇所に配架

12月～2月

- ・ヨークマート下戸田店にチラシの掲示。

対象者：戸田市公立中学校の制服をお譲りいただける方

戸田市公立中学校の制服を必要としている方

- ・ララガーデン川口にて月2回、回収会の開催。

対象者：戸田市公立中学校の制服をお譲りいただける方

- ・小学校、中学校周辺でのチラシの手配り

対象者：市内小学生、中学生とその家族

- ・活動拠点にて譲渡

対象者：市内小学生、中学生とその家族

【随時】

- ・回収協力店舗様へ持ち込まれた制服の回収（連絡が入り次第随時）
- ・メールやLINEへの質問や譲渡希望の方への対応（随時）
- ・回収協力店舗を増やす為に、インスタグラムでの募集や地域の方への働きかけ

や呼びかけなどをしてまいります。

周知方法

- ・団体の公式 SNS（インスタグラム、LINE）、戸田市公式 SNS（X、Facebook）への投稿。

運営体制：にじいろばとん会員 3 名、ボランティア 3 名

3 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
12 月	・ララガーデン川口にて回収会（2 回目標）
1 月	・ララガーデン川口にて回収会（2 回目標）
2 月	・ララガーデン川口にて回収会（2 回目標）
通年	譲渡希望の方への対応

4 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

前年度の回収件数は 30 名、217 点。

譲渡件数は 12 家庭、49 点でした。

今年度の回収目標は 35 名、250 点。

譲渡件数目標は 15 家庭、60 点を目指します。

前年度の SNS 公式アカウント登録者数はインスタグラム 202 人、LINE42 人でした。

今年度はインスタグラム 250 人、LINE60 人を目指します。

制服の回収にご協力いただいた方、譲渡いただいた方からのアンケートなどを実施し、当団体を知ったきっかけや利用しようと思った理由など、利用者の声を聞き、今後の運営に活かそうと思います。

《収支予算書》

【収入】

科 目		予 算 額	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	50,000	
	その他		
自己資金		31,018	
会費			
利用者負担金			
協賛金・寄附			
譲渡金		20,000	譲渡見込み（3ヶ月）15点
合 計		101,018	

【支出】

	科 目	予 算 額	内 訳
補 助 対 象 経 費	印刷製本費	11,190	ラクスル チラシ 2,000部×2回
	使用料	4,740	譲渡会 上戸田福祉センター使用料 790円×3時間×2回
	委託費	25,000	クリーニング見込み（3ヶ月）67点 ・男子制服上下（800円）2点＝1,600円 ・女子制服上下（1,000円）3点＝3,000円 ・ズボン（370円）2点＝740円 ・スカート（490円）4点＝1,960円 ・Yシャツ（100円）4点＝400円 ・ブラウス（200円）6点＝1,200円 ・ジャージ上下（800円）5点＝4,000円 ・体操服上下（700円）10点＝7,000円 ・ベスト（300円）5点＝1,500円 ・柔道着上（800円）3点＝2,400円 ・柔道着下（400円）3点＝1,200円
	消耗品費	17,088	衣装ケース、ハンガーラックカバー ハンガー、消臭剤、除湿剤、値札、文房具

小 計		58,018	内 訳	補助金申請額：50,000
				自主財源：8,018
補 助 対 象 外 経 費	貸借料	33,000	制服保管倉庫代 11,000 円×3 ヶ月	
	消耗品費	10,000	タープ	
小 計		43,000		
合 計		101,018		